２０１９年１月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

１月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は５０件で、２０１９の合計は、計５０件となりました。

今月のコメント！

◎昨年に引き続き、スリ・置き引きの被害が多数発生しています。貴重品の管理に十分ご注意ください。

◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

【２０１９年１月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	0
ひったくり	2	2
スリ	28	28
置引き	15	15
車上狙い	3	3
侵入盗（空き巣等）	1	1
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	1	1
合計	50	50

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	2	2
6時台～9時台	2	2
10時台～13時台	7	7
14時台～17時台	13	13
18時台～21時台	18	18
22時台～23時台	5	5
不明	3	3
合計	50	50

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	6	6
火曜日	8	8
水曜日	4	4
木曜日	8	8
金曜日	8	8
土曜日	8	8
日曜日	7	7
不明	1	1
合計	50	50

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	30	30
週末・祝祭日	19	19
不明	1	1
合計	50	50

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	17	17
RERのB線	2	2
上記以外の電車・駅構内	0	0
凱旋門・シャンゼリゼ通り界隈	4	4
エッフェル塔界隈	0	0
オペラ座界隈	6	6
ルーブル・オルセー美術館界隈	1	1
上記地区以外のレストラン・カフェ	8	8
上記地区以外のホテル	1	1
上記地区以外の路上	1	1
その他の場所・不明	4	4
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	2	2
レストラン・カフェ等	0	0
ホテル	0	0
路上	4	4
その他の場所・不明	0	0
合計	50	50

○性別区分	当該月	累計
男性	32	32
女性	18	18
合計	50	50

○年齢	当該月	累計
20歳未満	0	0
20歳代	11	11
30歳代	12	12
40歳代	9	9
50歳代	11	11
60歳代	6	6
70歳以上	1	1
不明	0	0
合計	50	50

○月別発生件数(2019年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50

【１月の被害例】

１．ムーランルージュ付近のナイトクラブでぼったくり被害にあった。客引きで入店した際 30 ユーロと言われたが、中に入るとすぐに女性が近づいて来てカクテルを立て続けに３杯頼んだ。危険を感じて会計をしようとしたが、女性のカクテル１杯 500 ユーロと言われ、大柄な男性 3 人に囲まれた。結局 1000 ユーロ以上支払わされた。（男性旅行者）

２．パリ北駅の改札を通ろうとした際、ゲートが開かず立ち往生していた際、ゲートの向こう側から通してやるとのジェスチャーをする男がいたため、スーツケース、手提げカバン、ショルダーバッグを渡したところ、ショルダーバッグを持ち去られた。（男性旅行者）

３．リヨン駅の券売機を操作中、男性から道を聞かれた。気づいたら、足元に置いていたバッグを盗まれていた。（女性旅行者）

４．ノートルダム寺院にて、信者の椅子にナップサックをかけていたところ、気づいたら貴重品を抜き取られていた。（女性旅行者）

５．北駅でメトロ７号線に乗り込む際、降りてくる乗客とすれ違い、軽く触れる形になった。電車が走り出した際にショルダーバッグが開いていることに気づき、貴重品が盗まれていた。（男性旅行者）

６．メトロ４号線内で４～５人の外国人に囲まれた。気づいたらバッグが開いており、貴重品が盗まれていた。（女性旅行者）

７．パリ１１区のレストランで食事をし、会計で席を立って戻ったところ、席に置いていたリュックサックがなくなっていた。（男性出張者）

８．ナント市のスーパーの駐車場に車を停めていたところ、買い物から戻ったら、窓ガラスが割られており、後方座席に残していたカバンを盗まれていた。窓ガラスはスモークがかかっていたので安心していた。（女性出張者）

９．シャンゼリゼ通りで新年のカウントダウンイベントに参加中、大勢の人混みの中、背負っていたリュックを開けられ貴重品を盗まれた。（男性旅行者）

10．ギャラリーラファイエット４Ｆにてバッグを床に置いて、少し目を離した隙にバッグを盗まれた。（男性旅行者）